



地区民の温かいお気持ちに感謝

コミュニティ振興協議会副会長 村山 卓

4月1日よりスタートいたしました人材バンク「北条地区助け合いセンター」では、財政的余裕のないことから、地域の皆さまに事業運営資金としてご支援を賜りたく、町内会を通じお願いをさせて頂いていただきました。お陰さまで5月15日現在で、百四十九名(約二百九十口)の方から賛助会員として登録していただきました。留守でも分かるようにとお金を封筒に入れて準備をしてくださった方ご持参くださり励ましの方など、皆さまの心温まるお言葉に感謝申し上げます。ありがとうございました。賛助会員は随時受け付けをしておりますので、今後ご支援をお願い申し上げます。

本年度の課題にむけて

総代会会長

寺沢 信之

大きな課題は、先般県の新規事業として採択された「農村振興総合整備事業」です。

農村公園の整備(影沢地内)
集落道の整備
ポケットパーク(集落緑化施設)の設置

さて、利用状況でございますが、4月は11件、5月は22件ありました。一回利用された方は再度申し込み込まれ、心から喜んでいただいておりますが、まだ制度の内容をご存知ない方もたくさんおられるようです。今後は各町内へ向いて説明させていただきます、一人でも多くの方にご利用いただきたくと願っております。

テレビ放映されました

BSNテレビから取材の申し入れがあり、5月1日に取材、5月7日のニューズワイドで放映されました。これは、行政が介入しない住民の手による人材バンクということ、また県内でも最初のケースということで高い評価をいただきました。

北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25 - 3355

北条保育園
わかつきまさと(5才)

す。ここところ景気低迷が続く、厳しい社会情勢ですが総代会としては、北条地域の振興と活性化へと懸命に取り組んでおられる団体との連携を深め、明るく住みよいまちづくりに努めてまいります。



開園後の子どもたち

北条保育園園長 外山正子

初夏の風が心地よい季節になりました。開園してからはや2カ月、何もかも新しくピカピカの保育園の生活に、子どもたちも職員もやっとな慣れ、快適に過ごしています。4月当初は、何となく北条、広田、長鳥のグループに分かれて遊んでいた子どもたちも、今ではみんな仲よし！たくさんの子どもたちと遊ぶ楽しさが分かってくたよつです。

交通事故防止講習会

期 日	6月30日(日) 午後6時30分
会 場	コミュニティ体育館
内 容	柏崎警察署による講習 チャレンジ60の表彰式
アトラクション	は豪華ゲストが出演
主 催	北条地区交通安全協会

「おひさま号」「あおぞら号」の通園バスも、地域の皆さまにすっかりおなじみになりました。この頃では緊張もほぐれ、おしゃべりに花が咲き、時々歌も出てくるようになりました。この一年間は、子どもたちが大勢の仲間の中で育ち合うことを大切に、統合した良さを生かせるよう努力していきたいと思っております。